



月報 シルバー人材センター

《西宮市と市議会へ要望書提出》

全シ協定時総会で決議された『生涯現役社会の実現』に取り組む支援の要望」書を名和理事長と中条常務理事が7月28日に今村市長に、8月6日に岩下議長に手渡し、現在のシルバー人材センターの状況を説明し、補助金の維持と市からの仕事の支援を要望しました。また、公益社団法人の経理原則では「収支相償」(利益を出さない)となっています、受注状況により収支が大きく変動するシルバー事業の特性を理解していただくようお願いしました。

《地区リーダー・サブリーダー会議》

7月14日、センターにおいて地区リーダー・サブリーダー会議を行いました。理事長のあいさつの後、センターの状況報告、各委員会の担当理事の紹介、組織検討会議の目的と進捗状況等の報告がありました。引き続き鳴尾南地区の新居リーダーが座長となり、新しくリーダーになられた方をはじめとした自己紹介、各地区の活動についての発表と意見交換が行われました。発言では地区それぞれのやり方もあり、大いに参考になったようです。とりわけ、広報紙の配布で苦労されておられる様子がうかがえました。

《希望職種の会員登録募集について》

5月、6月で募集しましたスーパーでの「カートの整理」「家事援助」「網戸・障子の張替え」で応募された方々のグループ説明会を行いました。「カートの整理」では17人の応募に対して5名が出席。順次現場での研修に行ってください。予定です。「家事援助」では11人中5人が出席し、順次お仕事に就いていただきます。「網戸・障子」は9人中8人が出席。ベテラン会員さんの指導のもと仕事を始めていきます。

《委員会報告》

平成26年度理事会の発足に伴い、新メンバーによる各委員会がスタートしています。その活動方針や取り組みについて、順次紹介します。

① 安全委員会

平成26年度第1回安全委員会を6月20日(金)に開催しました。地区班から9名のうち4名の新任安全委員が就任し、年間行事計画について話し合いました。就業中・就業途上の事故原因はほとんど不注意によるものであることから、なによりも会員各自が安全意識をしっかり持っていただくため、交通安全講習会、健康講座、安全パトロール、救命講習会、を実施します。ぜひ多くの方のご参加をお願いします。「安全が全てに優先する」ことを基本として、事故ゼロを目標に皆さんと共に安全就業の徹底に努めてまいります。(委員長 工藤邦宏)

《夏休みこども工作教室》

8月3日(土)センターにおいて「夏休みこども工作教室」を行いました。参加者は市政ニュースで申し込まれた14組の親子の方々。作品はサランラップの芯や割り箸、輪ゴムなどで作るやや難度の高い「ひこーきタワー」。ノコギリ、カッターナイフ、強力糊を使いこなして完成させた後の満足気な笑顔に、担当の会員さんも喜びをもらえました。ご苦労さまでした。



《安全委員会からのお知らせ》

■「不注意」による事故が続いています

26年度に入ってから以下のように5件の傷害事故が発生しています。それらの原因は全て「不注意」です。「不可抗力」の事故、大きなミスに起因する「過失」による事故でなく、本人がもう少し気をつけていたら未然に防げたはずの事故…。なぜ「不注意」な行動になるのか、シルバーの私たち全員の課題として捉え、対応策を考えていかなければなりません。

- ①4月8日 荷物を搬送中、つまずいて転倒。棚の角に頭をぶつけて5~7針縫う怪我。
- ②5月7日 カート集積場でカートの整理作業中、転倒し右足甲を骨折。3週間のギプス、その後のリハビリを要した。
- ③7月7日 自転車から降り、広報紙をポストに投函しようとして玄関先の石段を踏み外し、自転車の上に転倒。右膝下を10針縫う怪我を負う。
- ④7月9日 広報紙を自転車で配布中、少し気分が悪くなり転倒し、頭部を打撲。外傷・骨折はないが、転倒時の記憶がないとのことで入院。CT検査などで状況を観察中。
- ⑤7月10日 就業途上で自動車を運転中、歩行者にミラーが接触。大きな事故につながらなかったが、その場の謝罪に誠意が足りなかったとの苦情がセンターに寄せられた。

■瓦木地区で救命講習会を実施

瓦木地区では7月29日(火)、瓦木消防署を会場に、救命講習会を実施しました。参加者は35名。途中AED(講習会用)の不具合がありましたが、胸骨圧迫と人工呼吸による心肺停止蘇生処置、AEDの扱い方などを体験学習、汗を流しながらの2時間余りの講習会でした。

(村山 実委員)

センター無事故継続日数		
今日で	就業中	22日
	就業途上他	201日

平成26年7月31日現在

確認

シルバー就業の心得③

挨拶と笑顔を自己チェックしましょう



お客様を大切にする気持ちは、心地のよい挨拶に表れます。また、笑顔で接することはお客様の心をとらえ、さらにあなた自身を快活にします。

【挨拶のチェックポイント】

- ①お客様より先にこちらから挨拶していない。
- ②声を出さず、会釈だけで済ましがち。
- ③明るく大きな声で挨拶ができていない。
- ④見知ったお客様だけに挨拶する。
- ⑤その日の気分で挨拶のトーンが違う。

声を出す
コツ

お客様の顔をしっかりと見て背筋を伸ばし、腹に力を入れる感じで発声

【笑顔のチェックポイント】

- ①仕事と思って笑顔の接遇を心がけている。
- ②いつでも誰にでも笑顔で接している。
- ③鏡の前などで笑顔の練習をしている。
- ④ストレスを溜めないようにしている。
- ⑤いつも体調管理に気をつけている。

笑顔づく
りのコツ

顔を上げ、目をきらきらとさせる感じでスマイルする

《いきいきシルバーフェアの

ボランティアスタッフを大募集!》

11月1日(土)に開催する「いきいきシルバーフェア」の準備や当日の運営をお手伝いいただける会員を募っています。有志の方は、事務局まで電話・FAXなどでぜひお知らせください。